

## 2021年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年11月5日

上場会社名 株式会社INPEX 上場取引所 東  
 コード番号 1605 URL https://www.inpex.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上田 隆之  
 問合せ先責任者 (役職名) 広報・IRユニット (氏名) 細野 宗宏 (TEL) 03-5572-0233  
 ジェネラルマネージャー  
 四半期報告書提出予定日 2021年11月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年12月期第3四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	849,214	43.3	402,376	110.3	427,269	114.7	137,722	—
2020年12月期第3四半期	592,798	—	191,298	—	199,000	—	△125,427	—

(注) 包括利益 2021年12月期第3四半期 332,138百万円 (—%) 2020年12月期第3四半期 △235,531百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第3四半期	94.32	—
2020年12月期第3四半期	△85.90	—

(注) 当社は、2019年12月期より決算期を3月31日から12月31日に変更しました。これに伴い、前第3四半期（2020年1月1日から2020年9月30日）と、比較対象となる2019年12月期第3四半期（2019年4月1日から2019年12月31日）の期間が異なるため、対前年同四半期増減率は記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第3四半期	5,030,005	3,286,091	60.2
2020年12月期	4,634,518	3,001,339	59.0

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 3,028,151百万円 2020年12月期 2,736,541百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	12.00	—	12.00	24.00
2021年12月期	—	20.00	—	—	—
2021年12月期（予想）	—	—	—	20.00	40.00

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注2) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。甲種類株式（非上場）に係る配当の状況については、別紙の「甲種類株式の配当の状況」をご参照ください。

3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,220,000	58.2	588,000	136.6	611,000	137.4	185,000	—	126.69

（注1）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

（注2）1株当たり当期純利益の計算には、2021年11月5日開催の当社取締役会において決議した自己株式の取得の影響は含んでおりません。  
自己株式の取得の詳細は、添付資料11ページ（重要な後発事象）（自己株式の取得）をご参照ください。

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動：無  
（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）  
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（4）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期3Q	1,462,323,600株	2020年12月期	1,462,323,600株
② 期末自己株式数	2021年12月期3Q	2,116,093株	2020年12月期	2,119,069株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期3Q	1,460,206,019株	2020年12月期3Q	1,460,203,487株

（注）期末自己株式数には、役員報酬BIP信託の保有する当社株式（2021年12月期3Q 149,593株、2020年12月期 152,569株）が含まれております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績は、石油・天然ガス価格、生産・販売計画、プロジェクト開発スケジュール、政府規制、財務・税制条件等の変化により、予想数値と異なる場合があります。なお、予想数値に関する事項は添付資料3ページをご参照ください。

(甲種類株式の配当の状況)

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	4,800.00	—	4,800.00	9,600.00
2021年12月期	—	8,000.00	—		
2021年12月期 (予想)				8,000.00	16,000.00

(注) 2013年10月1日を効力発生日として普通株式1株につき400株の割合で株式分割を行っておりますが、甲種類株式(非上場)につきましては、株式分割を実施致しておりません。これに伴い、甲種類株式の配当については、当該株式分割前の普通株式と同等になるよう、定款で定めております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(四半期連結損益計算書)	
(第3四半期連結累計期間) .....	6
(四半期連結包括利益計算書)	
(第3四半期連結累計期間) .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報等) .....	9
(重要な後発事象) .....	10
3. 参考情報 .....	12
(1) 生産、受注及び販売の状況 .....	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間は、原油の販売価格の上昇により、売上高は前年同期比2,564億円、43.3%増の8,492億円となりました。このうち、原油売上高は前年同期比2,309億円、59.2%増の6,213億円、天然ガス売上高は前年同期比240億円、12.5%増の2,160億円です。当第3四半期連結累計期間の販売数量は、原油が前年同期比5,067千バレル、5.5%減の87,148千バレルとなり、天然ガスは前年同期比4,854百万立方フィート、1.4%減の338,904百万立方フィートとなりました。このうち、海外天然ガスは、前年同期比14,431百万立方フィート、5.0%減の272,865百万立方フィート、国内天然ガスは、前年同期比257百万立方メートル、17.0%増の1,770百万立方メートル、立方フィート換算では66,039百万立方フィートとなっております。販売価格は、海外原油売上の平均価格が1バレル当たり65.59米ドルとなり、前年同期比26.29米ドル、66.9%上昇、海外天然ガス売上の平均価格は千立方フィート当たり4.55米ドルとなり、前年同期比0.85米ドル、23.0%上昇、また、国内天然ガスの平均価格は立方メートル当たり42円56銭となり、前年同期比7円15銭、14.4%下落しております。売上高の平均為替レートは1米ドル108円68銭となり、前年同期比98銭、0.9%の円安となりました。

売上高の増加額2,564億円を要因別に分析しますと、販売数量の減少により96億円の減収、平均単価の上昇により2,576億円の増収、売上の平均為替レートが円安となったことにより69億円の増収、その他の売上高が14億円の増収となりました。

一方、売上原価は前年同期比461億円、13.6%増の3,855億円、探鉱費は前年同期比19億円、32.1%減の40億円、販売費及び一般管理費は前年同期比11億円、2.0%増の572億円です。以上の結果、営業利益は前年同期比2,110億円、110.3%増の4,023億円となりました。

営業外収益は受取利息の増加等により、前年同期比227億円、55.1%増の639億円、営業外費用は前年同期比55億円、16.5%増の391億円となりました。この結果、経常利益は前年同期比2,282億円、114.7%増の4,272億円となりました。

法人税、住民税及び事業税と法人税等調整額の合計額は前年同期比1,707億円、132.6%増の2,994億円、非支配株主に帰属する四半期純損失は98億円です。以上の結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,377億円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失1,254億円）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

#### ① 日本

油価の上昇により、売上高は前年同期比17億円、2.0%増の901億円となりましたが、売上原価の増加により、営業利益は前年同期比75億円、46.0%減の89億円となりました。

#### ② アジア・オセアニア

油価・ガス価の上昇により、売上高は前年同期比704億円、42.4%増の2,368億円となり、営業利益は前年同期比716億円、179.9%増の1,114億円となりました。

#### ③ ユーラシア（欧州・NIS諸国）

油価の上昇により、売上高は前年同期比305億円、58.3%増の828億円となり、営業利益は前年同期比166億円増の198億円となりました。

#### ④ 中東・アフリカ

販売数量は減少したものの、油価の上昇により、売上高は前年同期比1,467億円、53.4%増の4,213億円となり、営業利益は前年同期比1,215億円、84.3%増の2,656億円となりました。

#### ⑤ 米州

販売数量は減少したものの、油価の上昇により、売上高は前年同期比69億円、62.4%増の180億円となり、前年同期の営業損失20億円に対し、当期は82億円の営業利益となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は5兆300億円となり、前連結会計年度末の4兆6,345億円と比較して3,954億円の増加となりました。このうち、流動資産は5,324億円で、受取手形及び売掛金の増加等により前連結会計年度末と比較して1,454億円の増加となりました。固定資産は4兆4,975億円で、有形固定資産及び投資その他の資産の増加等により前連結会計年度末と比較して2,500億円の増加となりました。

一方、負債は1兆7,439億円となり、前連結会計年度末の1兆6,331億円と比較して1,107億円の増加となりました。このうち、流動負債は3,962億円で、前連結会計年度末比570億円の増加、固定負債は1兆3,476億円で、前連結会計年度末比537億円の増加となりました。

純資産は3兆2,860億円となり、前連結会計年度末比2,847億円の増加となりました。このうち、株主資本は2兆6,605億円で、前連結会計年度末比933億円の増加となりました。その他の包括利益累計額は3,675億円で、前連結会計年度末比1,982億円の増加、非支配株主持分は2,579億円で、前連結会計年度末比68億円の減少となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期の通期連結業績予想については、原油価格の上昇により前提条件を見直したこと、2021年12月期第3四半期連結累計期間の実績が上振れしたこと等を加味した結果、2021年8月10日に公表の数値から下記のとおり修正を行いました。

通期連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益
前回発表予想（A）	1,134,000	513,000	545,000	170,000
今回修正予想（B）	1,220,000	588,000	611,000	185,000
増減額（B－A）	86,000	75,000	66,000	15,000
増減率（%）	7.6	14.6	12.1	8.8

上記見直しは以下の前提により算出しております。

	前回発表予想		今回修正予想	
原油価格 (ブレント)	上期(実績)	65.2ドル/バレル	上期(実績)	65.2ドル/バレル
	下期	65.0ドル/バレル	下期	74.1ドル/バレル
	通期平均	65.1ドル/バレル	通期平均	69.7ドル/バレル
為替 (対米ドル)	上期(実績)	107.8円/ドル	上期(実績)	107.8円/ドル
	下期	110.0円/ドル	下期	110.1円/ドル
	通期平均	108.9円/ドル	通期平均	108.9円/ドル

なお、当社販売の原油価格は油種毎に価格が異なり、ブレントに比べ価格差があります。価格差は油の品質等により異なり、また、市況等により価格差も一定ではありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	182,978	217,024
受取手形及び売掛金	83,810	162,901
たな卸資産	34,299	43,108
その他	98,229	121,240
貸倒引当金	△12,225	△11,779
流動資産合計	387,093	532,494
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	168,002	161,648
坑井(純額)	265,337	317,535
機械装置及び運搬具(純額)	1,207,911	1,412,334
土地	18,591	18,620
建設仮勘定	385,405	265,506
その他(純額)	24,533	21,081
有形固定資産合計	2,069,783	2,196,727
無形固定資産		
のれん	35,445	31,288
その他	406,391	407,700
無形固定資産合計	441,837	438,989
投資その他の資産		
投資有価証券	297,867	342,297
長期貸付金	911,424	1,007,865
生産物回収勘定	575,544	553,042
その他	23,469	22,993
貸倒引当金	△600	△638
生産物回収勘定引当金	△69,441	△62,213
探鉱投資引当金	△2,460	△1,552
投資その他の資産合計	1,735,804	1,861,794
固定資産合計	4,247,424	4,497,511
資産合計	4,634,518	5,030,005

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,090	36,300
短期借入金	175,133	143,746
未払法人税等	12,676	43,506
賞与引当金	1,415	—
役員賞与引当金	54	40
事業損失引当金	9,351	8,668
探鉱事業引当金	9,496	9,904
資産除去債務	1,475	820
その他	114,594	153,304
流動負債合計	339,288	396,291
固定負債		
社債	—	20,000
長期借入金	1,059,713	1,045,838
株式給付引当金	71	92
特別修繕引当金	577	627
債務保証損失引当金	—	568
退職給付に係る負債	8,158	8,239
資産除去債務	172,147	186,569
その他	53,221	85,687
固定負債合計	1,293,890	1,347,622
負債合計	1,633,178	1,743,914
純資産の部		
株主資本		
資本金	290,809	290,809
資本剰余金	674,374	676,699
利益剰余金	1,607,524	1,698,515
自己株式	△5,428	△5,425
株主資本合計	2,567,279	2,660,599
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,091	2,637
繰延ヘッジ損益	△54,054	△25,738
為替換算調整勘定	221,224	390,653
その他の包括利益累計額合計	169,261	367,552
非支配株主持分	264,798	257,939
純資産合計	3,001,339	3,286,091
負債純資産合計	4,634,518	5,030,005



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
売上高	592,798	849,214
売上原価	339,437	385,562
売上総利益	253,360	463,652
探鉱費	5,945	4,038
販売費及び一般管理費	56,117	57,237
営業利益	191,298	402,376
営業外収益		
受取利息	974	22,266
受取配当金	6,119	5,305
持分法による投資利益	28,158	2,863
生産物回収勘定引当金戻入益	—	7,230
その他	6,013	26,333
営業外収益合計	41,265	63,998
営業外費用		
支払利息	15,621	10,359
生産物回収勘定引当金繰入額	2,886	—
為替差損	7,307	8,862
その他	7,748	19,883
営業外費用合計	33,563	39,105
経常利益	199,000	427,269
特別損失		
減損損失	191,297	—
特別損失合計	191,297	—
税金等調整前四半期純利益	7,703	427,269
法人税、住民税及び事業税	145,698	266,104
法人税等調整額	△16,984	33,323
法人税等合計	128,713	299,428
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△121,010	127,841
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	4,417	△9,880
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△125,427	137,722

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△121,010	127,841
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,368	530
繰延ヘッジ損益	353	△3,388
為替換算調整勘定	△63,920	170,160
持分法適用会社に対する持分相当額	△44,584	36,994
その他の包括利益合計	△114,521	204,297
四半期包括利益	△235,531	332,138
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△237,463	336,012
非支配株主に係る四半期包括利益	1,932	△3,874

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2020年1月1日至2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	日本	アジア・ オセアニア	ユーラシア (欧州・ NIS諸国)	中東・ アフリカ	米州	計		
売上高								
外部顧客への売上高	88,376	166,358	52,359	274,595	11,108	592,798	—	592,798
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	4,451	—	—	—	4,451	△4,451	—
計	88,376	170,810	52,359	274,595	11,108	597,250	△4,451	592,798
セグメント利益又は損 失(△)	16,472	39,816	3,169	144,169	△2,008	201,619	△10,321	191,298

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△10,321百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用の主なものは、報告セグメントに帰属しないのれんの償却及び一般管理部門にかかる費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

油価の下落等に基づく事業環境の悪化により、以下のとおり減損損失を計上しました。

「アジア・オセアニア」セグメント・・・プレリウドFLNGプロジェクト130,029百万円、  
バユ・ウンダンガス・コンデンセート田8,948百万円  
「米州」セグメント・・・・・・・・・・米国シェールオイルプロジェクト33,484百万円、  
ルシウス油田18,833百万円

II 当第3四半期連結累計期間(自2021年1月1日至2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						調整額 (注1)	四半期連結 損益計算書 計上額 (注2)
	日本	アジア・ オセアニア	ユーラシア (欧州・ NIS諸国)	中東・ アフリカ	米州	計		
売上高								
外部顧客への売上高	90,141	236,837	82,888	421,312	18,034	849,214	—	849,214
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	6,203	—	—	—	6,203	△6,203	—
計	90,141	243,040	82,888	421,312	18,034	855,418	△6,203	849,214
セグメント利益	8,902	111,434	19,855	265,679	8,296	414,168	△11,792	402,376

(注) 1 セグメント利益の調整額△11,792百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用の主なものは、報告セグメントに帰属しないのれんの償却及び一般管理部門にかかる費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (重要な後発事象)

## (取得による企業結合)

当社は、2021年10月27日、出光スノーレ石油開発株式会社（以下、ISD社）の発行済株式の50.5%を取得することについて、出光興産株式会社及び大阪ガスサミットリソーシズ株式会社との間で株式譲渡契約を締結しました。

これに伴い、当社はISD社の100%子会社であるノルウェー法人Idemitsu Petroleum Norge AS（以下、IPN社）の株式を間接所有することとなり、ISD社とIPN社は当社の連結子会社となります。なお、本株式取得の完了は、ノルウェー政府による承認等を条件としております。

## 1. 企業結合の概要

## (1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

- |            |                                       |
|------------|---------------------------------------|
| ① 被取得企業の名称 | 出光スノーレ石油開発株式会社                        |
| 事業の内容      | 子会社を通じたノルウェーにおける石油及び天然ガスの探鉱、開発、生産及び販売 |
| ② 被取得企業の名称 | Idemitsu Petroleum Norge AS           |
| 事業の内容      | ノルウェーにおける石油及び天然ガスの探鉱、開発、生産及び販売        |

## (2) 企業結合を行った主な理由

ノルウェーにおける事業基盤の強化を通じて、当社の上流事業の強靱化を進め、さらなる企業価値の向上が見込まれるとともに、ノルウェーをはじめとした欧州における脱炭素化事業への展開を今後積極的に進めることにより、上流事業のクリーン化と併せて、エネルギーの安定供給と気候変動への責任ある対応という二つの社会的責任を果たすことができるものと判断したためであります。

## (3) 企業結合日

2022年1月1日（予定）

## (4) 企業結合の法的形式

現金を対価とした株式取得

## (5) 結合後企業の名称

現時点では確定しておりません。

## (6) 取得する議決権比率

- |                               |           |                   |
|-------------------------------|-----------|-------------------|
| ① 出光スノーレ石油開発株式会社              | 取得後の議決権比率 | 50.5%             |
| ② Idemitsu Petroleum Norge AS | 取得後の議決権比率 | 100%（うち、間接所有100%） |

## (7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得するためであります。

## 2. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

現時点では確定しておりません。

## 3. 主要な取得関連費用の内容及び金額

現時点では確定しておりません。

## 4. 発生するのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

現時点では確定しておりません。

## 5. 企業結合日に受け入れる資産及び引き受ける負債の額並びにその主な内訳

現時点では確定しておりません。

(自己株式の取得)

当社は、2021年11月5日開催の取締役会において、以下の通り会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、自己株式取得に係る事項について決議しました。

1. 自己株式の取得を行う理由

資本効率の向上及び株主還元の充実に図るため。

2. 取得に係る事項の内容

- |                |   |
|----------------|---|
| (1) 取得する株式の種類  | 普通株式  |
| (2) 取得する株式の総数  | 8,000万株(上限)<br>(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 5.48%)             |
| (3) 株式の取得価額の総額 | 700億円(上限)   |
| (4) 取得期間       | 2021年11月8日から2022年1月31日まで                                  |
| (5) 取得方法       | 東京証券取引所における市場買付<br>(東京証券取引所における自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)を含む) |
- (注) 役員報酬BIP信託の保有する当社株式(149,593株)は控除する自己株式に含まず。

なお、今回の自己株式取得により取得する自己株式は、消却を実施する予定です。

## 3. 参考情報

## (1) 生産、受注及び販売の状況

## ① 生産実績

セグメントごとの生産実績は次のとおりであります。

セグメントの名称	区分	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)
日本	原油	0.8百万バレル (日量3.1千バレル)	0.8百万バレル (日量2.9千バレル)
	天然ガス	30.9十億CF (日量112.8百万CF)	30.2十億CF (日量110.8百万CF)
	小計	6.6百万BOE (日量24.2千BOE)	6.5百万BOE (日量23.7千BOE)
	ヨード	416.2t	411.5t
	発電	136.1百万kWh	164.9百万kWh
アジア・オセアニア	原油	11.6百万バレル (日量42.3千バレル)	13.6百万バレル (日量49.8千バレル)
	天然ガス	289.3十億CF (日量1,055.7百万CF)	285.4十億CF (日量1,045.4百万CF)
	小計	67.2百万BOE (日量245.3千BOE)	68.8百万BOE (日量251.9千BOE)
	発電	277.1百万kWh	293.8百万kWh
ユーラシア (欧州・NIS諸国)	原油	14.4百万バレル (日量52.5千バレル)	13.5百万バレル (日量49.4千バレル)
	天然ガス	6.8十億CF (日量25.0百万CF)	6.9十億CF (日量25.5百万CF)
	小計	15.6百万BOE (日量56.9千BOE)	14.7百万BOE (日量54.0千BOE)
	硫黄	59.6千t	71.4千t
中東・アフリカ	原油	64.9百万バレル (日量236.9千バレル)	59.8百万バレル (日量218.9千バレル)
米州	原油	2.3百万バレル (日量8.4千バレル)	2.2百万バレル (日量8.1千バレル)
	天然ガス	14.6十億CF (日量53.3百万CF)	8.5十億CF (日量31.1百万CF)
	小計	5.0百万BOE (日量18.3千BOE)	3.8百万BOE (日量14.1千BOE)
合計	原油	94.0百万バレル (日量343.1千バレル)	89.9百万バレル (日量329.3千バレル)
	天然ガス	341.6十億CF (日量1,246.8百万CF)	331.1十億CF (日量1,212.7百万CF)
	小計	159.4百万BOE (日量581.7千BOE)	153.6百万BOE (日量562.6千BOE)
	ヨード	416.2t	411.5t
	発電	413.2百万kWh	458.7百万kWh
	硫黄	59.6千t	71.4千t

(注) 1 海外で生産されたLPGは原油に含みます。

2 原油及び天然ガス生産量の一部は、発電燃料として使用しております。

- 3 上記の生産量は持分法適用関連会社の持分を含みます。また、上記の生産量は連結子会社及び持分法適用関連会社の決算日にかかわらず、1月1日から9月30日の実績となっております。
  - 4 当社グループが締結している生産分与契約にかかる当社グループの原油及び天然ガスの生産量は、正味経済的取分に相当する数値を示しております。なお、当社グループの権益比率ベースの生産量は、前第3四半期連結累計期間は原油102.1百万バレル（日量372.5千バレル）、天然ガス350.5十億CF（日量1,279.3百万CF）、合計169.1百万BOE（日量617.0千BOE）、当第3四半期連結累計期間は原油97.6百万バレル（日量357.6千バレル）、天然ガス343.0十億CF（日量1,256.3百万CF）、合計163.4百万BOE（日量598.6千BOE）となります。
  - 5 BOE (Barrels of Oil Equivalent) 原油換算量
  - 6 ヨードは、他社への委託精製によるものであります。
  - 7 数量は小数点第2位を四捨五入しております。
- ② 受注実績
- 当社グループの販売実績のうち、受注高が占める割合は僅少であるため受注実績の記載は省略しております。



## ③ 販売実績

セグメントごとの販売実績は次のとおりであります。

(単位：百万円)

セグメントの名称	区分	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)	
		販売量	売上高	販売量	売上高
日本	原油	474千バレル	2,339	426千バレル	3,205
	天然ガス (LPGを除く)	56,462百万CF	75,210	66,039百万CF	75,303
	LPG	1千バレル	8	2千バレル	13
	その他		10,818		11,621
	小計		88,376		90,143
アジア・オセアニア	原油	11,415千バレル	52,613	13,553千バレル	96,984
	天然ガス (LPGを除く)	266,232百万CF	111,629	256,430百万CF	134,066
	LPG	208千バレル	2,116	683千バレル	5,786
	小計		166,358		236,837
ユーラシア (欧州・NIS諸国)	原油	13,553千バレル	51,407	11,652千バレル	83,981
	天然ガス (LPGを除く)	6,744百万CF	1,336	6,954百万CF	△1,329
	その他		△384		236
	小計		52,359		82,888
中東・アフリカ	原油	64,037千バレル	274,595	59,070千バレル	421,309
米州	原油	2,735千バレル	9,358	2,447千バレル	15,822
	天然ガス (LPGを除く)	14,321百万CF	1,749	9,482百万CF	2,212
	小計		11,108		18,034
合計	原油	92,214千バレル	390,314	87,148千バレル	621,303
	天然ガス (LPGを除く)	343,758百万CF	189,925	338,904百万CF	210,253
	LPG	210千バレル	2,125	685千バレル	5,799
	その他		10,433		11,858
	合計		592,798		849,214

(注) 1 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

2 販売量は、単位未満を四捨五入しております。